

土砂災害ハザードマップ(つがる市富苑地区)



土砂災害に備えて

土砂災害や水害は大雨などに伴って発生しますが、いつどこで起きるかを正確に予測することは困難です。私たちは、災害が発生しそうなときや災害が発生してしまったときに被害を最小限に��止められるよう、日常から災害を意識し、これに対する訓練を心がけておく必要があります。

土砂災害ハザードマップは、集中豪雨などによって「かけ崩れ」「土石流」「地すべり」などが発生した場合に、危害がおよぶおそれがある範囲や、各地区的避難場所などを示した地図です。

集中豪雨などにより土砂災害などが発生するおそれがあるときには、テレビ・ラジオ等の最新情報に注意し、状況に応じて速やかに安全な場所へ避難してください。いざというときに備え、あなたの家の近くの安全な避難場所やそこまでの道順を確認しておきましょう。

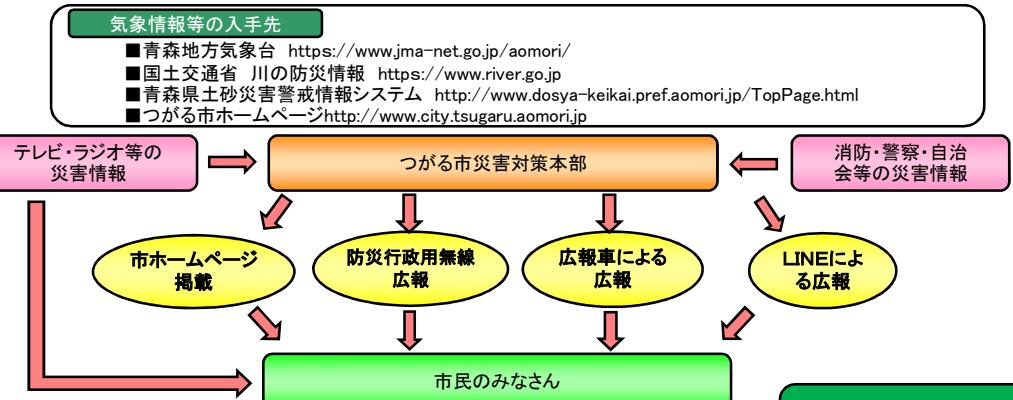
なお、この地図に示した区域以外のところでも土砂災害は発生することがありますので、現地の状況には十分注意し、危険を感じたら近づかないようにしてください。

令和5年9月 つがる市

お問い合わせ先

- つがる市役所 総務部 防災危機管理課 電話番号0173-42-2111
- 青森県 鮫ヶ沢道路河川事業所 電話番号0173-72-3135
- 青森県 県土整備部 河川砂防課 電話番号017-722-1111

■気象情報や避難情報の伝わり方



■土砂災害の種類と前兆

	土砂災害の3つのタイプ	こんな前ぶれには要注意！
かけ崩れ		<p>大雨によって土の抵抗力が弱まり、斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然的に起こり、一瞬にして崩れ落ちるため、逃げ遅れる人も多く、大きな被害をもたらします。</p> <p>かけ崩れの前兆</p> <ul style="list-style-type: none">●かけからの水がごる●かけに亀裂が入る●小石が落ちてくる●かけから異様な音がする <p>地すべりの前兆</p> <ul style="list-style-type: none">●地面にひび割れができる●井戸や沢の水がごる●斜面から水がふき出す
土石流		<p>谷や斜面に堆積した土砂が大雨によって水といっしょに一気に流れ出す現象です。流れが速く、破壊力も大きいため、莫大な被害をもたらします。</p> <p>土石流の前兆</p> <ul style="list-style-type: none">●雨が降り続いているのに川の水位が下がる●山鳴りがする●立ち木のさける音、石のぶつかりあう音が聞こえる●川の水が急にごったり、流木が混ざる
地滑り		<p>比較的ゆるやかな斜面で起こりやすく、地下水などの影響によって斜面全体がゆっくりと動き出す現象をいいます。場合によっては一気に滑り出すこともあります。</p> <p>土石流の前兆</p> <ul style="list-style-type: none">●雨が降り続いているのに川の水位が下がる●山鳴りがする●立ち木のさける音、石のぶつかりあう音が聞こえる●川の水が急にごったり、流木が混ざる

NTT災害用伝言ダイヤル **1 7 1** ※災害用伝言ダイヤルは、一般電話の他に公衆電話、携帯電話からも利用できます。

災害時には電話が混雑し、家族と連絡がとれない事が多くあります。そんな時には「171」をダイヤルし、利用案内に従って伝言の録音・再生を行ってください。

録音方法

1 7 1 ▶ 1 ▶ 0 1 7 3▶自宅の電話番号

案内が流れます 市外局番が必要です

再生方法

1 7 1 ▶ 2 ▶ 0 1 7 3▶自宅の電話番号

案内が流れます 市外局番が必要です

災害発生に備えて利用方法を事前に体験しておくと良いでしょう。

【体験利用提供日】

- ①毎月1日、15日 00:00～24:00
- ②正月三が日 (1月1日00:00～1月3日24:00)
- ③防災週間 (8月30日9:00～9月5日17:00)
- ④防災とボランティア週間 (1月15日9:00～1月21日17:00)

「日頃の備え」と「早めの避難」

土砂災害から身を守るには私たち一人ひとりが「日頃の備え」と「早めの避難」を心がけることが大切です。



準備したらチェックしましょう

チェック	持ち出し品	備考
<input type="checkbox"/>	懐中電灯	できれば1人1個。予備電池も忘れずに。
<input type="checkbox"/>	ラジオ	AM, FM両方聞けるもの。予備電池も忘れずに。
<input type="checkbox"/>	飲料水	1人1日リットルが目安。3日分を確保しましょう。
<input type="checkbox"/>	非常食	缶詰など火を通さない食べ物。3日分を確保しましょう。
<input type="checkbox"/>	応急手当用品	消毒液、包帯など。常備薬を忘れずに。
<input type="checkbox"/>	衣類一式	着替え、下着類。
<input type="checkbox"/>	生活用品	万能ナイフ、ウェットティッシュなど。
<input type="checkbox"/>	通帳・印鑑など	保険証も準備しましょう。

ポイント

- 1.避難の際に障害にならない程度に！
男性15Kg、女性10Kgを目安に、両手が使えるリックサックに入れる。
- 2.非常持ち出し袋は家の敷箇所に置く！家のどこが被害に遭うかわからないため。

周辺避難所	住所
清水保健福祉館	富范町清水17-22
権現・深沢地区コミュニティセンター	富范町清水4-5
豊富地区コミュニティセンター	豊富町千貫39-5

わが家の防災メモ

わが家の安全な避難場所

指定避難施設

家族が離ればなれになったときの集合場所

名前	電話番号	メモ

家族の連絡先

いざというときの連絡先

つがる市役所	42-2111
つがる市消防署	42-2101
つがる市北消防署	56-3119
つがる警察署	42-3150